朝顔のような形をした純白の花。

＜植物名＞

イポメア(イポモエア)
ヨルガオ、夕顔

水やり
土の表面が乾いたらたっぷりと水やりをする。

置き場所
日当たりの良い場所に置く。

用土肥料
特記事項なし。

植え替え
特記事項なし。

ふやし方
特記事項なし。

冬越し
特記事項なし。

冬越しと置き場所
日光を好むので、日当たりの良い場所に置くのがよい。夏に花が咲く植物なので耐暑性がある。

使い方　鉢植え、庭植え

学名　Ipomoea alba

英名

属名　サツマイモ

科名　ヒルガオ

性状（分類）　常緑多年草

原産地　熱帯アメリカ

花の色　白

開花期　夏

購入時期

草丈　～5m

その他の解説
別名を夜会草とも言い、夜会の席などで飾られることも多い。掛け花器などに生けると映える。

特徴１
夏の夕方、花が開き香気を放つ。土の表面が乾いたらたっぷりと水やりをする。

特徴2
ウリ科の夕顔(実から干瓢を作る)とは別種で、夏の夕方に白い大輪の花を咲かせるので夕顔の名があるが、夜顔が正式な名称。熱帯アメリカ原産のつる性の常緑多年草だが、園芸的には１年草的に栽培されることが多い。茎は長く５mほどに伸びることもあり、切ると白汁を出す。葉はハート形。花は直径約１５cmにもなる朝顔形の純白の大形花で、夏、葉の付け根の花軸に数花をつけ、夕方開き香気を放つ。

ID　707

季節　夏

JFコード　20920